

# 令和元年度 学校基本調査結果の概要

## I 学校調査

### 1 総括

表1 学校・園児・児童・生徒・教員数

区分	学 校 数					園児・児童・生徒数		本務教員数	
	対前年度 増減数	設置者別学校数			対前年度 増減数		対前年度 増減数		
		国立	公立	私立					
総数	2,275	4	7	1,467	801	872,627	△7,256	58,420	120
幼稚園	530	△14	1	47	482	89,327	△3,536	6,174	△197
幼保連携型認定こども園	97	19	-	-	97	17,506	2,793	2,020	384
小学校	814	△3	1	808	5	369,326	△3,437	20,699	△50
中学校	447	1	1	415	31	186,053	△838	12,388	△27
義務教育学校	1	1	-	1	-	168	168	24	24
高等学校	194	0	1	145	48	172,219	△3,436	11,197	△72
高等学校(通信制)	12	0	-	1	11	5,251	92	142	0
中等教育学校	1	1	-	1	-	159	159	22	22
特別支援学校	46	0	1	44	1	7,898	91	4,143	34
専修学校	106	△1	2	5	99	21,408	196	1,433	△5
各種学校	27	0	-	-	27	3,312	492	178	7

注：高等学校(通信制)のうち、公立1校と私立2校は通信制課程以外の課程も併置しているので、学校数は高等学校と重複計上。

表2 1校当たり及び本務教員1人当たり園児・児童・生徒数

区分	1校当たり園児・児童・生徒数				本務教員1人当たり園児・児童・生徒数			
	全 国		埼 玉		全 国		埼 玉	
	平成 30年度	令和 元年度	平成 30年度	令和 元年度	平成 30年度	令和 元年度	平成 30年度	令和 元年度
幼稚園	115.3	113.8	170.7	168.5	12.6	12.2	14.6	14.5
幼保連携型認定こども園	133.6	131.8	188.6	180.5	6.5	6.3	9.0	8.7
小学校	323.1	322.7	456.3	453.7	15.3	15.1	18.0	17.8
中学校	316.6	314.8	419.0	416.2	13.2	13.0	15.1	15.0
義務教育学校	421.5	433.5	-	168.0	11.5	11.6	-	7.0
高等学校	660.7	648.3	905.4	887.7	13.9	13.7	15.6	15.4
高等学校(通信制)	740.1	781.4	429.9	437.6	40.0	13.6	36.3	37.0
中等教育学校	609.9	595.4	-	159.0	12.3	12.2	-	7.2
特別支援学校	125.7	126.0	169.7	171.7	1.7	1.7	1.9	1.9
専修学校	206.7	210.3	198.2	202.0	15.8	16.0	14.8	14.9
各種学校	105.9	104.5	104.4	122.7	13.8	13.3	16.5	18.6

注：全国のデータは、令和元年12月に文部科学省が公表した学校基本調査報告書による。

## 2 幼稚園

### (1) 園数

幼稚園数は、前年度より15園(公立1・私立14)減少し、1園(私立)増加して530園で、設置者別で見ると、国立1園、公立47園、私立482園であった。このうち私立の12園は、幼稚園から幼保連携型認定こども園へ移行した。

さらに、私立幼稚園を設置者別で見ると、学校法人立が前年度より12園減少して460園、宗教法人立が1園減少して8園、個人立は前年度と同数であった。

1園当たり在園者数は、国・公立が前年度より4.5人減少して55.6人、私立が前年度より1.9人減少して179.8人であった。

本年度小学校第1学年児童(59,547人)に対する平成31年3月の幼稚園修了者の比率(いわゆる就園率)は、前年度より2.3ポイント減少し、55.3%であった。(表3・表4・表5・統計表第1表、第9表)

表3 幼稚園の推移

区 分	幼稚園						
	園 数	学 級 数	在園者数	修了者数	本務教員数	本務教員1人 当たり園児数	就園率(%)
平成27年度	590	4,365	106,391	40,956	6,818	15.6	66.0
平成28年度	574	4,235	102,070	38,500	6,755	15.1	62.1
平成29年度	563	4,122	97,257	37,104	6,634	14.7	60.4
平成30年度	544	3,942	92,863	34,440	6,371	14.6	57.6
令和元年度	530	3,811	89,327	32,913	6,174	14.5	55.3
対前年度増減率(%)	△2.6	△3.3	△3.8	△4.4	△3.1	△0.7	

注1:「0人」の学級を含む。

$$2: \text{就園率}(\%) = \frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$$

表4 設置者別園数

幼稚園

区 分	総 数	国 立	公 立	私 立						
				計	学 校 法 人 立	財 団 法 人 立	社 団 法 人 立	宗 教 法 人 立	其 他 の 法 人 立	個 人 立
平 成 27 年 度	590	1	56	533	508	-	-	10	-	15
平 成 28 年 度	574	1	52	521	498	-	-	9	-	14
平 成 29 年 度	563	1	52	510	487	-	-	9	-	14
平 成 30 年 度	544	1	48	495	472	-	-	9	-	14
令 和 元 年 度	530	1	47	482	460	-	-	8	-	14
対前年度増減率(%)	△2.6	0.0	△2.1	△2.6	△2.5	-	-	△11.1	-	0.0

表5 1園当たり在園者数

幼稚園

区 分	総 数	国 ・ 公 立	私 立
平 成 29 年 度	172.7	60.2	184.4
平 成 30 年 度	170.7	60.1	181.7
令 和 元 年 度	168.5	55.6	179.8

## (2) 学級数

学級数(0人の学級は含まない。)は、前年度より133学級減少して3,790学級で、編制方式別で見ると、3歳児のみの学級が前年度より31学級減少して1,304学級、4歳児のみの学級が前年度より45学級減少して1,212学級、5歳児のみの学級が前年度より56学級減少して1,236学級であった。

収容人員別に学級数をみると、1～20人規模学級は前年度より23学級減少して1,162学級、21～30人規模学級は前年度より78学級減少して2,190学級、31～40人規模学級は前年度より32学級減少して438学級であった。(表6・表7・統計表第5表)

表6 編制方式別学級数

区 分	学 級 数			構 成 比 ( % )	
	平成30年度	令和元年度	比較増減率 (%)	平成30年度	令和元年度
	総 数	3,923	3,790	△3.4	100.0
3 歳 児 の み	1,335	1,304	△2.3	34.0	34.4
4 歳 児 の み	1,257	1,212	△3.6	32.0	32.0
5 歳 児 の み	1,292	1,236	△4.3	32.9	32.6
3 歳 児 と 4 歳 児	5	5	0.0	0.1	0.1
3 歳 児 と 5 歳 児	1	1	0.0	0.0	0.0
4 歳 児 と 5 歳 児	8	9	12.5	0.2	0.2
3 歳 児 と 4 歳 児 と 5 歳 児	25	23	△8.0	0.6	0.6

注1:「0人」の学級は含まれていない。

2: 構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

表7 収容人員別学級数と構成比

区 分	総 数	幼 稚 園				
		1～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51人以上
平 成 29 年 度	4,096	1,191	2,400	505	-	-
平 成 30 年 度	3,923	1,185	2,268	470	-	-
令 和 元 年 度	3,790	1,162	2,190	438	-	-
対前年度増減率(%)	△3.4	△1.9	△3.4	△6.8	-	-
構 成 比 ( % )	100.0	30.7	57.8	11.6	-	-

注1:「0人」の学級は含まれていない。

2: 構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

### (3) 在園者数

在園者数は、前年度より3,536人減少して89,327人で、年齢別で見ると、3歳児は前年度より681人減少して27,675人、4歳児は前年度より1,495人減少して30,228人、5歳児は前年度より1,360人減少して31,424人であった。(表3・表8・統計表第8表)

表8 年齢別在園者数

区 分	幼稚園			
	総 数	3 歳	4 歳	5 歳
平成27年度	106,391	30,948	37,263	38,180
平成28年度	102,070	30,258	34,731	37,081
平成29年度	97,257	29,564	33,282	34,411
平成30年度	92,863	28,356	31,723	32,784
令和元年度	89,327	27,675	30,228	31,424
対前年度増減率(%)	△3.8	△2.4	△4.7	△4.1
構成比(%)	100.0	31.0	33.8	35.2

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

### (4) 教員数

本務教員数は、前年度より197人減少して6,174人であった。

設置者別にみると、国・公立は前年度より17人減少して255人、私立は前年度より180人減少して5,919人であった。

本務教員1人当たり園児数は、前年度より0.1人減少して14.5人であった。

(表3・表9・統計表第6表)

表9 設置者別・男女別本務教員数

区 分	幼稚園								
	総 数			国・公立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成29年度	6,634	493	6,141	277	14	263	6,357	479	5,878
平成30年度	6,371	482	5,889	272	12	260	6,099	470	5,629
令和元年度	6,174	470	5,704	255	12	243	5,919	458	5,461
対前年度増減率(%)	△3.1	△2.5	△3.1	△6.3	0.0	△6.5	△3.0	△2.6	△3.0

### 3 幼保連携型認定こども園

#### (1) 園数

幼保連携型認定こども園数は、前年度より19園増加して97園で、設置者別でみると、私立のみであった。

さらに、私立の幼保連携型認定こども園を設置者別でみると、学校法人立が前年度より12園増加して76園、社会福祉法人立は前年度より7園増加して21園であった。

1園当たり在園者数は、前年度より8.1人減少して180.5人であった。

本年度小学校第1学年児童(59,547人)に対する平成31年3月の幼保連携型認定こども園修了者の比率(いわゆる就園率)は、6.9%であった。

(表10・表11・表12・統計表第11表,第20表)

表10 幼保連携型認定こども園の推移

幼保連携型認定こども園

区分	園数	学級数	在園者数	修了者数	本務教員数	本務教員1人 当たり園児数	就園率(%)
平成29年度	61	409	11,867	2,508	1,286	9.2	4.1
平成30年度	78	528	14,713	3,211	1,636	9.0	5.4
令和元年度	97	629	17,506	4,084	2,020	8.7	6.9
対前年度増減率(%)	24.4	19.1	19.0	27.2	23.5	△3.3	

注1:「0人」の学級を含む。

2:教員数は、教育・保育職員数である。

3:就園率(%) =  $\frac{\text{幼保連携型認定こども園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$

表 1 1 設置者別園数

区 分	幼保連携型認定こども園											
	総 数	国 立	公 立	私 立								
				計	学 校 法 人 立	社会福祉 法 人 立	財 団 法 人 立	社 団 法 人 立	宗 教 法 人 立	その他の 法 人 立	個 人 立	
平 成 29 年 度	61	-	-	61	50	11	-	-	-	-	-	-
平 成 30 年 度	78	-	-	78	64	14	-	-	-	-	-	-
令 和 元 年 度	97	-	-	97	76	21	-	-	-	-	-	-
対前年度増減率(%)	24.4	-	-	24.4	18.8	50.0	-	-	-	-	-	-

表 1 2 1園当たり在園者数

区 分	幼保連携型認定こども園		
	総 数	国・公立	私 立
平 成 29 年 度	194.5	-	194.5
平 成 30 年 度	188.6	-	188.6
令 和 元 年 度	180.5	-	180.5

## (2) 学級数

学級数(0人の学級は含まない。)は、前年度より97学級増加して622学級で、編制方式別でみると、3歳児のみの学級が前年度より35学級増加して221学級、4歳児のみの学級が前年度より32学級増加して198学級、5歳児のみの学級が前年度より31学級増加して198学級、3歳児と4歳児と5歳児の学級が前年度と同数の5学級であった。

収容人員別に学級数をみると、1～20人規模学級は前年度より44学級増加して229学級、21～30人規模学級は前年度より65学級増加して360学級、31～40人規模学級は前年度より11学級減少して32学級、41～50人規模学級が前年度と同数の1学級、51人以上規模学級はなかった。

(表13・表14・統計表第15表)

表13 編制方式別学級数

区 分		学 級 数			幼保連携型認定こども園 構 成 比 ( % )	
		平成30年度	令和元年度	比較増減率 (%)	平成30年度	令和元年度
		総 数	525	622	18.5	100.0
3歳児のみ	186	221	18.8	35.4	35.5	
4歳児のみ	166	198	19.3	31.6	31.8	
5歳児のみ	167	198	18.6	31.8	31.8	
3歳児と4歳児	-	-	-	-	-	
3歳児と5歳児	-	-	-	-	-	
4歳児と5歳児	1	-	-	0.2	-	
3歳児と4歳児と5歳児	5	5	0.0	1.0	0.8	

注1:「0人」の学級は含まれていない。

2: 構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

表14 収容人員別学級数と構成比

区 分	総 数	幼保連携型認定こども園				
		1～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51人以上
平成29年度	409	113	262	33	1	-
平成30年度	525	185	295	43	1	1
令和元年度	622	229	360	32	1	-
対前年度増減率(%)	18.5	23.8	22.0	△25.6	0.0	-
構成比(%)	100.0	36.8	57.9	5.1	0.2	-

注1:「0人」の学級は含まれていない。

2: 構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。



### (3) 在園者数

在園者数は前年度より2,793人増加して17,506人で、年齢別で見ると、0歳児は前年度より94人増加して443人、1歳児は前年度より225人増加して1,244人、2歳児は前年度より299人増加して1,545人、3歳児は前年度より852人増加して4,748人、4歳児は前年度より652人増加して4,741人、5歳児は前年度より671人増加して4,785人であった。

また、認定区分別で見ると、1号認定(3～5歳児)は前年度より1,185人増加して9,087人、2号認定(3～5歳児)は前年度より990人増加して5,187人、3号認定(0～2歳児)は前年度より618人増加して3,232人であった。(表10・表15・表16・統計表第20表)

表15 年齢別在園者数

区 分	幼保連携型認定こども園						
	総 数	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
平成29年度	11,867	289	823	1,009	3,187	3,329	3,230
平成30年度	14,713	349	1,019	1,246	3,896	4,089	4,114
令和元年度	17,506	443	1,244	1,545	4,748	4,741	4,785
対前年度増減率(%)	19.0	26.9	22.1	24.0	21.9	15.9	16.3
構 成 比 ( % )	100.0	2.5	7.1	8.8	27.1	27.1	27.3

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

表16 認定区分別在園者数

区 分	幼保連携型認定こども園			
	総 数	3～5歳 1号認定	3～5歳 2号認定	0～2歳 3号認定
平成29年度	11,867	6,371	3,375	2,121
平成30年度	14,713	7,902	4,197	2,614
令和元年度	17,506	9,087	5,187	3,232
対前年度増減率(%)	19.0	15.0	23.6	23.6
構 成 比 ( % )	100.0	51.9	29.6	18.5

注1：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

2：1号～3号認定は、子ども・子育て支援法第19条第1項第1号～3号に規定する者に係る区分。

1号認定＝教育標準時間認定、2号認定＝満3歳以上・保育認定、3号認定＝満3歳未満・保育認定

#### (4) 教員数

本務教員数(教育・保育職員数)は、前年度より384人増加して2,020人であった。

本務教員1人当たり園児数は、前年度より0.3人減少して8.7人であった。

(表10・表17・統計表第16表)

表17 設置者別・男女別 本務教育・保育職員数

区 分	総 数			国・公立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成29年度	1,286	84	1,202	-	-	-	1,286	84	1,202
平成30年度	1,636	99	1,537	-	-	-	1,636	99	1,537
令和元年度	2,020	124	1,896	-	-	-	2,020	124	1,896
対前年度増減率(%)	23.5	25.3	23.4	-	-	-	23.5	25.3	23.4

## 4 小 学 校

### (1) 学 校 数

学校数は、814校（本校のみ）で、前年度より5校（公立）減少し、2校（公立）増加した。  
設置者別にみると、国立1校、公立808校、私立5校であった。（表18・統計表第21表）

### (2) 学 級 数

学級数は、前年度より12学級減少して13,505学級で、1校当たり学級数は前年度より0.1学級増加して16.6学級であった。

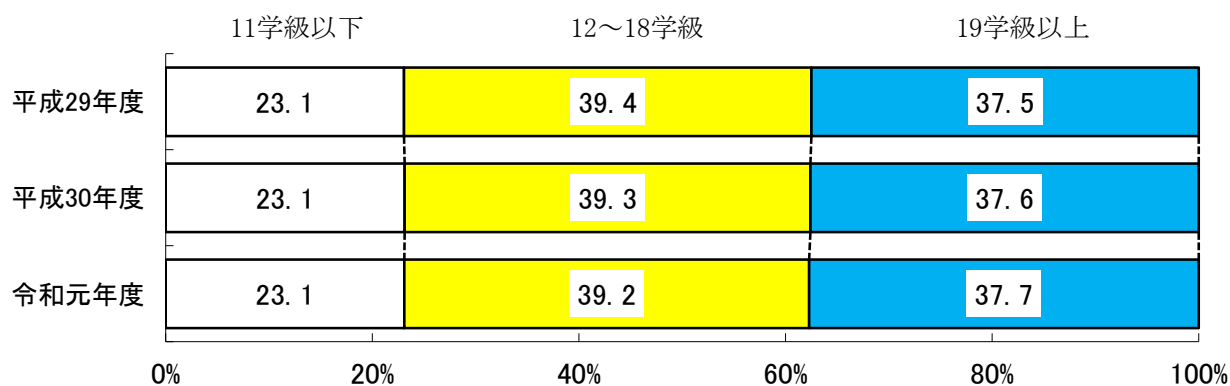
学級編成別でみると、単式学級は前年度より108学級減少して11,903学級、複式学級は前年度より10学級減少して23学級、特別支援学級は前年度より106学級増加して1,579学級であった。

（表18・統計表第24，第31表）

表18 小 学 校 の 推 移

区 分	小学校							
	学 校 数	学 級 数	うち特別支援学級数	児 童 数	うち特別支援学級児童数	本務教員数	1学級当たり児童数	1校当たり学級数
平成27年度	820	13,335	1,135	376,578	4,314	20,282	28.2	16.3
平成28年度	820	13,390	1,256	375,064	4,878	20,355	28.0	16.3
平成29年度	819	13,477	1,366	374,119	5,426	20,554	27.8	16.5
平成30年度	817	13,517	1,473	372,763	6,066	20,749	27.6	16.5
令和元年度	814	13,505	1,579	369,326	6,601	20,699	27.3	16.6
対前年度増減率(%)	△0.4	△0.1	7.2	△0.9	8.8	△0.2	△1.1	0.6

図1 学級数別構成比（小学校数）の推移



### (3) 児童数

児童数は、前年度より3,437人減少して369,326人(男子児童188,948人、女子児童180,378人)で、11年連続で減少した。

また、特別支援学級の児童数は、前年度より535人増加して6,601人であった。

(表18・表19・統計表第26, 第31表)

表19 学年別児童数

区 分	総 数	小学校					
		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
平成27年度	376,578	62,077	62,816	63,033	61,368	63,017	64,267
平成28年度	375,064	61,971	62,170	63,003	63,195	61,584	63,141
平成29年度	374,119	61,458	62,024	62,348	63,178	63,382	61,729
平成30年度	372,763	59,799	61,539	62,174	62,490	63,320	63,441
令和元年度	369,326	59,547	59,825	61,628	62,266	62,654	63,406
対前年度増減率(%)	△0.9	△0.4	△2.8	△0.9	△0.4	△1.1	△0.1

### (4) 教員数

本務教員数は、前年度より50人減少して20,699人、本務教員1人当たり児童数は17.8人で前年度より0.2人減少した。

男女別の内訳は、男子教員が8,020人(38.7%)、女子教員が12,679人(61.3%)で、教員数に占める女子教員の比率は前年度より0.1ポイント増加した。(表2・表20・統計表第26表)

表20 教員数(本務者)

区 分	小学校		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
計	20,554	20,749	20,699
男	7,921	8,044	8,020
女	12,633	12,705	12,679
対前年度増減率(%)			
計	1.0	0.9	△0.2
男	1.6	1.6	△0.3
女	0.6	0.6	△0.2
構 成 比 ( % )			
男	38.5	38.8	38.7
女	61.5	61.2	61.3

## 5 中 学 校

### (1) 学 校 数

学校数は、前年度より4校(公立・本校)減少し、5校(公立・本校3、私立・本校1、公立・分校1)増加して、447校(本校445校、分校2校)であった。

設置者別にみると、国立1校、公立415校、私立31校であった。(表21・統計表第32表)  
増加した分校1校は、中学校夜間学級(夜間中学)である。

※夜間中学とは、夜の時間帯に授業が行われる公立中学校の夜間学級のこと。

### (2) 学 級 数

学級数は前年度と同数の6,039学級であった。1校当たり学級数は前年度と同数の13.5学級であった。

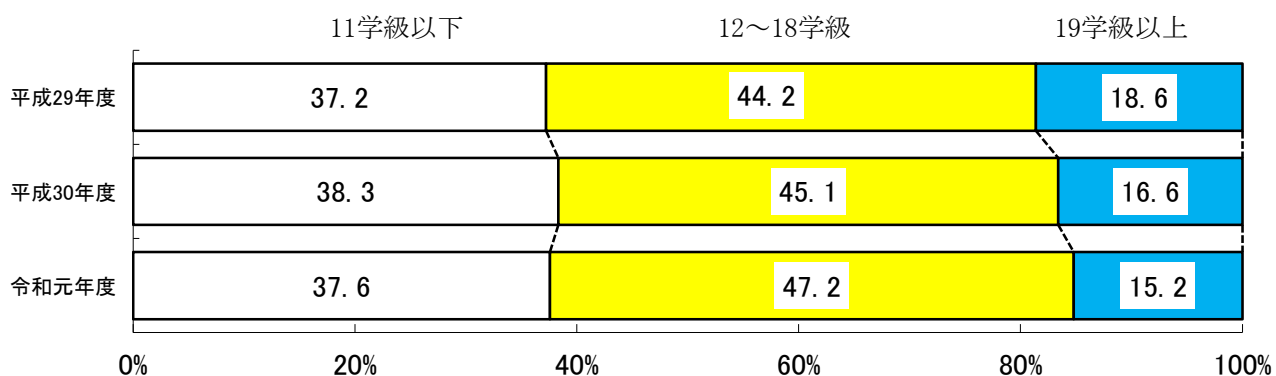
学級編成別でみると、単式学級は前年度より42学級減少して5,307学級、複式学級は前年度同様0学級、特別支援学級は前年度より42学級増加して732学級であった。

(表21・統計表第35表)

表21 中 学 校 の 推 移

区 分	中学校							
	学 校 数	学 級 数	うち特別支援学級数	生 徒 数	うち特別支援学級生徒数	本務教員数	1学級当たり生徒数	1校当たり学級数
平成27年度	449	6,170	586	195,156	2,320	12,377	31.6	13.7
平成28年度	446	6,156	622	193,238	2,412	12,419	31.4	13.8
平成29年度	446	6,093	642	190,182	2,505	12,443	31.2	13.7
平成30年度	446	6,039	690	186,891	2,618	12,415	30.9	13.5
令和元年度	447	6,039	732	186,053	2,816	12,388	30.8	13.5
対前年度増減率(%)	0.2	0.0	6.1	△0.4	7.6	△0.2	△0.3	0.0

図2 学級数別構成比(中学校数)の推移



### (3) 生徒数

生徒数は、前年度より838人減少して186,053人(男子生徒95,673人、女子生徒90,380人)で、8年連続で減少した。

また、特別支援学級の生徒数は、前年度より198人増加して2,816人であった。

(表21・表22・統計表第35表)

表22 学年別生徒数

区 分	中学校								
	総 数			1 学年		2 学年		3 学年	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
平成27年度	195,156	100,927	94,229	33,181	31,045	33,861	31,649	33,885	31,535
平成28年度	193,238	99,718	93,520	32,555	30,729	33,260	31,096	33,903	31,695
平成29年度	190,182	97,934	92,248	31,995	30,319	32,630	30,779	33,309	31,150
平成30年度	186,891	95,971	90,920	31,273	29,711	32,019	30,396	32,679	30,813
令和元年度	186,053	95,673	90,380	32,328	30,200	31,299	29,740	32,046	30,440
対前年度増減率(%)	△0.4	△0.3	△0.6	3.4	1.6	△2.2	△2.2	△1.9	△1.2

### (4) 教員数

本務教員数は、前年度より27人減少して12,388人、本務教員1人当たり生徒数は15.0人で、前年度より0.1人減少した。

男女別の内訳は、男子教員が7,141人(57.6%)、女子教員が5,247人(42.4%)で、教員数に占める女子教員の比率は前年度より0.2ポイント増加した。(表2・表23・統計表第36表)

表23 教員数(本務者)

区 分	中学校		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
計	12,443	12,415	12,388
男	7,242	7,177	7,141
女	5,201	5,238	5,247
対前年度増減率(%)			
計	0.2	△0.2	△0.2
男	△0.3	△0.9	△0.5
女	0.9	0.7	0.2
構 成 比 ( % )			
男	58.2	57.8	57.6
女	41.8	42.2	42.4

## 6 義務教育学校

### (1) 学校数

学校数は1校(本校のみ)で、今年度新設された。

設置者別にみると、公立1校であった。(統計表第47表)

### (2) 学級数

学級数は9学級で、単式学級のみであった。(統計表第50表)

### (3) 児童生徒数

児童生徒数は、168人(男子89人、女子79人)であった。(統計表第51表)

### (4) 教員数

本務教員数は24人で、本務教員1人当たり児童生徒数は7.0人であった。

男女別の内訳は、男子教員が11人(45.8%)、女子教員が13人(54.2%)であった。

(統計表第52表)

## 7 高等学校（全日制・定時制）

### (1) 学校数

学校数は194校（本校のみ）で前年度と同数であった。

設置者内訳は、国立1校、公立145校（県立139校・市立6校）、私立48校であった。

課程別でみると、全日制は170校、定時制は5校、併置は19校であった。（表24・統計表第56表）

### (2) 生徒数

生徒数は、前年度より3,436人減少して172,219人で、課程別では全日制（本科）が前年度より3,164人減少して167,688人、定時制は前年度より262人減少して4,347人であった。

男女別でみると男子生徒は前年度より1,774人減少して89,306人、女子生徒は前年度より1,662人減少して82,913人であった。（表24・統計表第61表）

表24 高等学校の推移

区分	学校数	生徒数				学科別生徒数						本務教員1人当たり生徒数	
		総数	全日制 (本科)	定時制 (本科)	全日制 (専攻科)	普通科	農業科	工業科	商業科	家庭科	左記 以外	本 教 員 数	務 数
平成27年度	196	178,227	172,624	5,397	206	142,019	2,828	8,510	8,906	1,259	14,499	11,209	15.9
平成28年度	196	177,926	172,675	5,042	209	142,255	2,857	8,367	8,659	1,218	14,361	11,246	15.8
平成29年度	196	177,514	172,479	4,835	200	142,222	2,832	8,330	8,598	1,183	14,149	11,221	15.8
平成30年度	194	175,655	170,852	4,609	194	140,854	2,794	8,224	8,508	1,116	13,965	11,269	15.6
令和元年度	194	172,219	167,688	4,347	184	137,958	2,772	8,133	8,410	1,106	13,656	11,197	15.4
対前年度 増減率(%)	0.0	△ 2.0	△ 1.9	△ 5.7	△ 5.2	△ 2.1	△ 0.8	△ 1.1	△ 1.2	△ 0.9	△ 2.2	△ 0.6	△ 1.3
構成比(%)		100.0	97.4	2.5	0.1	80.2	1.6	4.7	4.9	0.6	7.9		

注1：学科別生徒数は、本科のみ。

2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。



### (3) 入学状況（本科）

入学志願者は、前年度より4,258人減少して112,265人で、入学者は、前年度より1,255人減少して57,208人であった。入学者は、定員を1,107人下回った。

入学者のうち他県卒業者は、前年度より39人減少して2,261人であった。（表25・統計表第66表）

表25 高等学校入学状況（本科）

区 分	入学定員	入学志願者	入 学 者	高等学校	
				入学者のうち 他県卒業者	入学者のうち 過年度卒業者
総 数					
平成29年度	59,755	119,255	60,137	2,479	131
平成30年度	58,955	116,523	58,463	2,300	116
令和元年度	<b>58,315</b>	<b>112,265</b>	<b>57,208</b>	<b>2,261</b>	<b>109</b>
対前年度増減率(%)	△1.1	△3.7	△2.1	△1.7	△6.0
全 日 制					
平成29年度	57,515	117,805	58,792	2,439	22
平成30年度	56,715	115,263	57,261	2,268	15
令和元年度	<b>56,075</b>	<b>111,059</b>	<b>56,032</b>	<b>2,219</b>	<b>31</b>
対前年度増減率(%)	△1.1	△3.6	△2.1	△2.2	106.7
定 時 制					
平成29年度	2,240	1,450	1,345	40	109
平成30年度	2,240	1,260	1,202	32	101
令和元年度	<b>2,240</b>	<b>1,206</b>	<b>1,176</b>	<b>42</b>	<b>78</b>
対前年度増減率(%)	0.0	△4.3	△2.2	31.3	△22.8

### (4) 教員数

本務教員数は、前年度より72人減少して11,197人、本務教員1人当たり生徒数は、前年度より0.2人減少して15.4人であった。

男女別の内訳は、男子教員は前年度より86人減少して7,806人、女子教員は14人増加して3,391人で、教員数に占める女子教員の比率は前年度より0.3ポイント増加して30.3%であった。

また、兼務教員数は、前年度より125人減少して3,460人で、うち男子教員は前年度より87人減少して2,021人、女子教員は前年度より38人減少して1,439人であった。（表24・表26・統計表第68表）

表26 設置者別・男女別本務教員数

区 分	高等学校									
	総 数				国・公立			私 立		
	計	男	女	女子教員 の占める 比率(%)	男	女	女子教員 の占める 比率(%)	男	女	女子教員 の占める 比率(%)
平成29年度	11,221	7,848	3,373	30.1	5,696	2,631	31.6	2,152	742	25.6
平成30年度	11,269	7,892	3,377	30.0	5,699	2,636	31.6	2,193	741	25.3
令和元年度	<b>11,197</b>	<b>7,806</b>	<b>3,391</b>	<b>30.3</b>	<b>5,586</b>	<b>2,660</b>	<b>32.3</b>	<b>2,220</b>	<b>731</b>	<b>24.8</b>
対前年度増減率(%)	△0.6	△1.1	0.4		△2.0	0.9		1.2	△1.3	

## 8 中等教育学校

### (1) 学校数

学校数は1校(本校)で、今年度新設された。

設置者別にみると、公立1校であった。(統計表第9 1 表)

### (2) 生徒数

今年度は前期課程のみで、生徒数は159人(男子79人、女子80人)であった。

(統計表第9 3 表)

### (3) 教員数

本務教員数は22人で、本務教員1人当たり生徒数は7.2人であった。

男女別の内訳は、男子教員が12人(54.5%)、女子教員が10人(45.5%)であった。

(統計表第9 4 表)

## 9 特別支援学校

### (1) 学校数

学校数は46校で前年度と同数であった。

また、設置者別にみると、国立1校、県立40校、市立4校、私立1校であった。(表27・統計表第98表)

### (2) 学級数

学級数は、前年度より21学級増加して1,873学級で、部別内訳でみると、幼稚部は前年度より3学級増加して21学級、小学部は前年度より15学級増加して778学級、中学部は前年度より10学級増加して451学級、高等部が前年度より7学級減少して623学級であった。(表27・統計表第101表)

### (3) 在学者数

在学者数は、前年度より91人増加して7,898人であった。(表27・統計表第102表)

表27 特別支援学校の推移

区分	学校数	学級数					在学者数										
		総数	幼稚部	小学部	中学部	高等部	総数	男	女	幼稚部		小学部		中学部		高等部	
										男	女	男	女	男	女	男	女
平成27年度	44	1,639	20	633	409	577	7,179	4,731	2,448	34	24	1,515	761	1,005	511	2,177	1,152
平成28年度	46	1,726	16	705	414	591	7,375	4,884	2,491	30	26	1,631	780	1,013	512	2,210	1,173
平成29年度	46	1,786	17	727	429	613	7,591	5,009	2,582	27	27	1,701	787	1,018	549	2,263	1,219
平成30年度	46	1,852	18	763	441	630	7,807	5,216	2,591	32	28	1,802	811	1,046	550	2,336	1,202
令和元年度	46	1,873	21	778	451	623	7,898	5,254	2,644	39	33	1,891	830	1,058	578	2,266	1,203
対前年度増減率(%)	0.0	1.1	16.7	2.0	2.3	△1.1	1.2	0.7	2.0	21.9	17.9	4.9	2.3	1.1	5.1	△3.0	0.1

### (4) 教員数と職員数

本務教員数は、前年度より34人増加して4,143人、本務教員1人当たり在学者数は1.9人で前年度と同数であった。

また、本務職員数は、前年度より6人減少して477人であった。(表2・表28・統計表第105, 106表)

表28 教員数・職員数

教員数(本務者)				職員数(本務者)			
平成30年度	令和元年度			平成30年度	令和元年度		
総数	総数	男	女	総数	総数	男	女
4,109	4,143	1,815	2,328	483	477	192	285

## 10 専修学校

### (1) 学校数

学校数は、前年度より1校減少して106校で、設置者別にみると、国立2校、公立5校、私立99校であった。(表29・統計表第112表)

表29 専修学校の推移

区 分	学校数	生徒数			教員数		専修学校	
		総 数	男	女	本務者	兼務者	本務教員	職員数
							1人当たり	(本務者)
生徒数	数							
平成27年度	107	20,101	9,219	10,882	1,368	3,322	14.7	530
平成28年度	107	20,547	9,427	11,120	1,398	3,499	14.8	496
平成29年度	108	20,702	9,658	11,044	1,402	3,490	14.8	536
平成30年度	107	21,212	9,961	11,251	1,438	3,564	14.8	541
令和元年度	106	21,408	10,020	11,388	1,433	3,473	14.9	555
対前年度増減率(%)	△0.9	0.9	0.6	1.2	△0.3	△2.6	0.7	2.6

### (2) 課程別学科数

学科数(延べ)は、前年度より10学科減少して255学科であった。(表30・統計表第114表)

表30 課程別学科数

区 分	専修学校											
	総 数			高等課程			専門課程			一般課程		
	計	昼間	その他	計	昼間	その他	計	昼間	その他	計	昼間	その他
平成29年度	266	240	26	16	14	2	241	218	23	9	8	1
平成30年度	265	241	24	16	14	2	240	219	21	9	8	1
令和元年度	255	233	22	17	15	2	229	211	18	9	7	2

### (3) 生徒数

生徒数は、前年度より196人増加して21,408人で、男女別でみると、男子が前年度より59人増加して10,020人、女子が前年度より137人増加して11,388人であった。

次に学科別生徒数の割合をみると、医療関係が7,902人(36.9%)で最も多く、次いで工業関係が4,528人(21.2%)、文化・教養関係が3,381人(15.8%)であった。

(表29・表31・統計表第116表)

表31 学科別生徒数

区 分	総 数	工 業	農 業	医 療	衛 生	教 育・ 社会福祉	商 業 実 務	服飾・ 家 政	文化・ 教 養	専修学校
										総数のうち 昼間の 生徒数
平成29年度	20,702	3,953	246	8,128	1,846	1,608	1,737	57	3,127	20,100
平成30年度	21,212	4,269	214	8,065	1,887	1,484	1,922	49	3,322	20,681
令和元年度	21,408	4,528	211	7,902	1,975	1,397	1,964	50	3,381	20,936
対前年度増減率(%)	0.9	6.1	△1.4	△2.0	4.7	△5.9	2.2	2.0	1.8	1.2
構成比(%)	100.0	21.2	1.0	36.9	9.2	6.5	9.2	0.2	15.8	97.8

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

### (4) 教員数と職員数

本務教員数は、前年度より5人減少して1,433人、兼務教員数は、前年度より91人減少して3,473人であった。

本務職員数は、前年度より14人増加して555人であった。(表2・表32・統計表第117表)

表32 教員数・職員数

区 分	教 員 数								職員数 (本務者)
	総 数		高等課程		専門課程		一般課程		
	本務者	兼務者	本務者	兼務者	本務者	兼務者	本務者	兼務者	
平成29年度	1,402	3,490	63	84	1,311	3,292	28	114	536
平成30年度	1,438	3,564	61	115	1,348	3,333	29	116	541
令和元年度	1,433	3,473	62	102	1,343	3,268	28	103	555
対前年度増減率(%)	△0.3	△2.6	1.6	△11.3	△0.4	△2.0	△3.4	△11.2	2.6

## 11 各種学校

### (1) 学校数

学校数は、前年度と同数の27校で、設置者別にみると、私立のみであった。

(表33・統計表第121表)

### (2) 生徒数

生徒数は、前年度より492人増加して3,312人で、男女別でみると、男子が前年度より261人増加して1,384人、女子が前年度より231人増加して1,928人であった。

課程別生徒数の割合をみると、各種学校のみにある課程が1,548人(46.7%)で最も多く、次いで医療関係が841人(25.4%)、文化・教養関係が753人(22.7%)であった。

(表33・表34・統計表第122表)

### (3) 教員数と職員数

本務教員数は、前年度より7人増加して178人、兼務教員数は、前年度より2人増加して540人、本務教員1人当たり生徒数は、前年度より2.1人増加して18.6人であった。

本務職員数は、前年度より3人増加して81人であった。(表33・統計表第123表)

表33 各種学校の推移

区分	学校数	生徒数			教員数		本務教員 1人当たり 生徒数	職員数 (本務者)
		総数	男	女	本務者	兼務者		
		平成27年度	28	2,522	976	1,546	180	496
平成28年度	27	2,709	1,123	1,586	180	511	15.1	79
平成29年度	28	2,930	1,246	1,684	182	522	16.1	82
平成30年度	27	2,820	1,123	1,697	171	538	16.5	78
令和元年度	27	3,312	1,384	1,928	178	540	18.6	81
対前年度増減率(%)	0.0	17.4	23.2	13.6	4.1	0.4	12.7	3.8

表34 課程別生徒数

区分	総数	各種学校のみにある課程						各種学校のみにある課程
		工業	医療	教育・社会福祉	商業実務	家政	文化・教養	
平成29年度	2,930	-	955	-	195	-	692	1,088
平成30年度	2,820	-	874	-	189	-	762	995
令和元年度	3,312	-	841	-	170	-	753	1,548
対前年度増減率(%)	17.4	-	△ 3.8	-	△ 10.1	-	△ 1.2	55.6
構成比(%)	100.0	-	25.4	-	5.1	-	22.7	46.7

注：各種学校のみにある課程とは、予備校、学習・補習、自動車操縦、外国人学校等である。

## II 学校通信教育調査（高等学校）

通信制課程を設置している学校数は12校（うち公立1校及び私立2校は通信制課程以外の課程も併置）で、前年度と同数であった。（表35・統計表第83,86表）

表35 高等学校（通信制課程）の推移

区分	学校数				協力校	学科数	生徒数			教員数(本務者)			教員1人当たりの生徒数	職員数(本務者)
	総数	国立	公立	私立			計	男	女	計	男	女		
平成27年度	11	-	1	10	-	15	5,678	3,094	2,584	136	97	39	41.8	40
平成28年度	12	-	1	11	-	15	5,376	2,964	2,412	142	100	42	37.9	40
平成29年度	12	-	1	11	-	16	5,254	2,921	2,333	139	102	37	37.8	42
平成30年度	12	-	1	11	-	16	5,159	2,801	2,358	142	110	32	36.3	39
令和元年度	12	-	1	11	-	16	5,251	2,832	2,419	142	109	33	37.0	38
対前年度増減率(%)	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	1.8	1.1	2.6	0.0	△0.9	3.1	1.9	△2.6

## III 卒業後の状況調査

### 1 中学校

#### (1) 卒業生数

平成31年3月の中学校卒業生は、前年より966人減少して63,542人（男子32,700人、女子30,842人）であった。（表36・統計表第43表）

#### (2) 進路状況

進路別にみると、高等学校等進学者（通信制課程への進学者を含む。）は、前年より880人減少し62,970人であった。

進学率は前年より0.1ポイント増加して99.1%と、過去最高（平成29年3月時と同率）であった。

また、中学校卒業生に占める就職者数の割合は0.1%と、過去最低であった。

（表36・統計表第43表）

表36 卒業後の進路状況

区分	卒業生数 (A~G)	A 高等学校等進学者				D 公開入職能力等者	E 就職者等 (※)	F 左記以外の者	G 不詳・死亡	左記のうち就職している者(再掲)				進学率 (%)	卒業生に占める割合 (%)
		Aのうち	Bのうち	Cのうち	Dのうち										
										Aのうち	Bのうち	Cのうち	Dのうち		
平成27年3月	65,547	64,813	81	31	10	197	415	-	9	-	-	-	98.9	0.3	
平成28年3月	65,474	64,806	83	29	7	170	378	1	9	-	-	-	99.0	0.3	
平成29年3月	65,634	65,035	74	18	7	159	339	2	8	-	-	-	99.1	0.3	
平成30年3月	64,508	63,850	84	33	6	122	413	-	9	-	-	-	99.0	0.2	
平成31年3月	63,542	62,970	85	14	10	88	373	2	6	-	-	-	99.1	0.1	
対前年増減率(%)	△1.5	△1.4	1.2	△57.6	66.7	△27.9	△9.7	100.0	△33.3	-	-	-			

注1:進学率は卒業生総数のうちAの高等学校等に進学した者の割合で、通信制課程へ進学した者も含まれる。

注2:卒業生に占める就職者の割合は、統計表第44表欄外注1参照。

※ E就職者等とは、自営業主等、無期雇用労働者、有期雇用労働者、臨時労働者である。（統計表第43表参照）

### (3) 進学状況

高等学校等への進学者を進学先別でみると、高等学校全日制は前年より1,133人減少して58,768人、高等学校定時制は17人減少して1,062人、高等学校通信制は292人増加して2,387人であった。

(表37・統計表第43表)

表37 高等学校等への進学者数

中学校

区分	高等学校等入学志願者数	高等学校等進学者数									
		総数	高等学校(本科)			中等教育学校後期課程(本科)		高等学校(別科)	高等専門学校	特別支援学校高等部(本科)	総数のうち他県進学者
			全日制	定時制	通信制	全日制	定時制				
平成29年3月	63,375	65,035	61,175	1,223	1,861	-	-	-	90	686	6,380
平成30年3月	61,935	63,850	59,901	1,079	2,095	-	-	-	106	669	6,695
<b>平成31年3月</b>	<b>60,849</b>	<b>62,970</b>	<b>58,768</b>	<b>1,062</b>	<b>2,387</b>	-	-	-	<b>110</b>	<b>643</b>	<b>7,015</b>
対前年増減率(%)	△ 1.8	△ 1.4	△ 1.9	△ 1.6	13.9	-	-	-	3.8	△ 3.9	4.8

注：入学志願者は高等学校(本科)の通信制課程への進学者を除く。

### (4) 就職状況

就職者(就職進学者を含む。)を就職先の産業別にみると、第1次産業は前年と同数の2人であった。第2次産業は前年より16人減少して40人、第3次産業は前年より13人減少して40人であった。

(表38・統計表第44表)

表38 産業別就職者数

中学校

区分	総数		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
	平成30年3月	平成31年3月	平成30年3月	平成31年3月	平成30年3月	平成31年3月	平成30年3月	平成31年3月	平成30年3月	平成31年3月
	総数	112	86	2	2	56	40	53	40	1
男	101	70	2	1	56	38	42	27	1	4
女	11	16	-	1	-	2	11	13	-	-
うち県外就職者数(再掲)	16	17	1	-	4	4	11	10	-	3
対前年増減率(%)										
総数	△ 32.9	△ 23.2	△ 50.0	0.0	△ 31.7	△ 28.6	△ 32.9	△ 24.5	△ 50.0	300.0
うち県外就職者数(再掲)	△ 33.3	6.3	△ 50.0	△ 100.0	△ 33.3	0.0	△ 26.7	△ 9.1	△ 100.0	100.0

注1：就職者総数には、就職進学者を含む。

2：平成30年度調査から、就職者とは「就職者等」のうち、「自営業主等」及び「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者」をいう。(統計表第44表参照)



## 2 高等学校(全日制・定時制)

### (1) 卒業生数

平成31年3月の高等学校本科の卒業生数は、前年より22人増加して56,992人(男子29,476人、女子27,516人)であった。(表39・統計表第76表)

### (2) 進路状況

進路別にみると、大学等進学者(通信教育部への進学者を含む。)は、前年より159人増加して32,731人であった。就職した者(就職進学者を含まない。)は、前年より85人減少して7,712人であった。

また、進学率は前年より0.2ポイント増加して57.4%であった。(男子の大学等進学率は55.8%、女子の大学等進学率は59.2%、女子の進学率は過去最高であった。)

卒業者に占める就職者の割合は前年より0.1ポイント減少して13.6%であった。(表39・統計表第76表)

表39 卒業後の進路状況

区分	卒業生数 (A~H)	A 大学等進学者	B 専(進)修(専門)学(課程)校)者	C 専(等)修(一般)学(課程)校)者	D 公開入職能施設等	E 就職者		F 一に時的就いた事者	G 左記以外の者	H 不詳・死亡	左記A・B・C・Dのうち就職している者(再掲)		進学率 (%)	卒占就職者の割合 (%)
						正職 規員の等	正職でない 規員の等				正職 規員の等	正職でない 規員の等		
平成27年3月	57,093	32,684	9,906	3,163	189	8,138	24	683	2,305	1	35	1	57.2	14.4
平成28年3月	57,150	32,513	9,791	3,374	200	8,221	76	578	2,397	-	23	1	56.9	14.6
平成29年3月	57,262	32,989	9,544	3,399	254	8,002	55	609	2,408	2	14	2	57.6	14.1
平成30年3月	56,970	32,572	9,679	3,477	197	7,760	37	494	2,754	-	13	1	57.2	13.7
平成31年3月	56,992	32,731	10,139	2,768	192	7,673	39	459	2,991	-	16	0	57.4	13.6
対前年増減率(%)	0.0	0.5	4.8	△20.4	△2.5	△1.1	5.4	△7.1	8.6	-	23.1	△100.0		

注1：進学率は卒業生総数のうちAの大学等進学者の割合で、大学等の通信教育部へ進学した者も含まれる。

2：卒業者に占める就職の割合は卒業生総数のうち[E就職者+就職進学者(就職もしてA、Bに進学した者+就職もしてC、Dに入学した者)]の割合である。

3：平成27年度調査から、就職者欄は正規の職員等と正規の職員等でない者に区分された。

### (3) 進学状況

大学等進学者のうち、男子は前年より45人増加して16,437人、女子は前年より114人増加して16,294人であった。

また、進学先別にみると、大学は前年より204人増加して30,241人、短期大学は前年より35人減少して2,372人、その他は前年より10人減少して118人であった。(表40・統計表第76表)

表40 大学・短期大学等別・男女別進学者数の推移

区分	高等学校											
	総数				男				女			
	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他
平成29年3月	32,989	30,311	2,542	136	16,709	16,540	130	39	16,280	13,771	2,412	97
平成30年3月	32,572	30,037	2,407	128	16,392	16,243	122	27	16,180	13,794	2,285	101
平成31年3月	32,731	30,241	2,372	118	16,437	16,284	136	17	16,294	13,957	2,236	101
対前年増減率(%)	0.5	0.7	△1.5	△7.8	0.3	0.3	11.5	△37.0	0.7	1.2	△2.1	0.0
構成比(%)	100.0	92.4	7.2	0.4	100.0	99.1	0.8	0.1	100.0	85.7	13.7	0.6

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

#### (4) 就職状況

就職者（就職進学者等を含む。）は、前年より83人減少して7,728人であった。

就職先を産業別にみると、製造業が2,807人（就職者総数の36.3%）と最も多く、次いで卸売業、小売業1,156人（15.0%）、建設業570人（7.4%）であった。

次に、就職者総数を職業別にみると、生産工程従事者が2,620人（就職者総数の33.9%）と最も多く、次いでサービス職業従事者1,244人（16.1%）、事務従事者1,140人（14.8%）であった。

（表41・表42・統計表第80,81表）

表41 産業別就職者数

区 分	平成31年3月	うち県外 就職者	構成比 (%)	高等学校		
				平成31年3月	うち県外 就職者	構成比 (%)
総 数	7,728	2,236	100.0	68	33	0.9
農 業 , 林 業	42	10	0.5	85	33	1.1
漁 業	4	4	0.1	375	202	4.9
鉱業,採石業, 砂利採取業	10	1	0.1	405	152	5.2
建 設 業	570	118	7.4	72	40	0.9
製 造 業	2,807	505	36.3	428	36	5.5
電気・ガス・ 熱供給・水道業	52	22	0.7	109	15	1.4
情 報 通 信 業	101	59	1.3	303	146	3.9
運 輸 業 , 郵 便 業	566	220	7.3	446	157	5.8
卸 売 業 , 小 売 業	1,156	434	15.0	16	16	0.2
金 融 業 , 保 険 業	113	33	1.5			

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

表42 職業別就職者数

区 分	就職者 総数	専門的・ 技術的 職業 従事者	事 務 従事者	販 売 従事者	サービ ス職 業 従事者	保 安 職 業 従事者	農 林 漁 業 従事者	生 産 工 程 従事者	輸送・ 機 械 運 転 従事者	建設・ 採 掘 従事者	運搬・ 清 掃 等 従事者	高等学校
												左 記 以 外 の 物 品
平成29年3月	8,073	46	1,141	1,092	1,370	448	60	2,755	256	553	310	42
平成30年3月	7,811	37	1,132	1,051	1,233	428	56	2,699	271	530	340	34
平成31年3月	7,728	37	1,140	993	1,244	447	48	2,620	228	548	404	19
対前年 増減率(%)	△ 1.1	0.0	0.7	△ 5.5	0.9	4.4	△ 14.3	△ 2.9	△ 15.9	3.4	18.8	△ 44.1
構成比(%)	100.0	0.5	14.8	12.8	16.1	5.8	0.6	33.9	3.0	7.1	5.2	0.2

注1：就職者総数には就職進学者を含む。

2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

### 3 高等学校(通信制)

#### (1) 卒業生数

平成31年3月の卒業生数は、前年より49人増加して1,052人(男子557人、女子495人)であった。

(表43・統計表第88表)

#### (2) 進路状況

進路別にみると、大学等進学者(通信教育部への進学者を含む。)は、前年より13人減少して128人であった。

就職した者(就職進学者を含まない。)は、前年より2人減少して241人であった。

また、進学率は前年より1.9ポイント減少して12.2%であった。卒業生に占める就職者の割合は前年より1.3ポイント減少して22.9%であった。(表43・統計表第88表)

表43 卒業後の進路状況

区分	卒業生数 (A~G)	A 大学等進学者	B 専(進)修(専)門(学)課程(校)者	C 専(一)等(入)修(般)課(学)程(校)者	D 公開(発)入(施)学(能)力(設)等者	E 就 職 者	F 左記以外の者	G 不詳・死亡	左記A・B・C・Dのうち就職している者(再掲)				進学率 (%)	高等学校 卒業生に占める就職者の割合 (%)
									A	B	C	D		
									の う ち	の う ち	の う ち	の う ち		
平成27年3月	1,115	105	209	7	8	228	558	-	1	-	-	-	9.4	20.5
平成28年3月	1,065	124	217	2	10	209	503	-	-	-	-	-	11.6	19.6
平成29年3月	1,008	110	198	3	5	221	471	-	-	-	-	-	10.9	21.9
平成30年3月	1,003	141	209	8	5	243	397	-	-	-	-	-	14.1	24.2
平成31年3月	1,052	128	208	17	5	241	453	-	-	-	-	-	12.2	22.9
対前年増減率(%)	4.9	△9.2	△0.5	112.5	0.0	△0.8	14.1	-	-	-	-	-		

注1:進学率は卒業生総数のうちAの大学等進学者の割合で、大学等の通信教育部へ進学した者も含まれる。

2:卒業生に占める就職の割合は卒業生総数のうち[E就職者+就職進学者(就職してA、Bに進学した者+就職してC、Dに入学した者)]の割合である。

### 4 特別支援学校(中学部・高等部)

#### (1) 卒業生数

中学部の平成31年3月の卒業生数は、493人(男子327人、女子166人)であった。

高等部の平成31年3月の卒業生数は、1,149人(男子763人、女子386人)であった。

(統計表第110, 111表)

#### (2) 進路状況

中学部卒業生の高等学校等進学者(通信制課程への進学者を含む。)は、490人であった。

高等部卒業生の大学等高等学校等進学者(通信教育部への進学者を含む。)は、17人、

就職した者は389人であった。(統計表第110, 111表)